

記載要領（土木工作物）

この様式は、土木工事を含む建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等使用する。

- 1 年月日
年は日本国の元号で記載し、月日は対象建設工事の着手以前の記入日を記載する。
- 2 発注者の住所及び職氏名
発注者の住所及び職氏名を記入する。住所は官庁所在地を記入、なお、職氏名は「○建設事務所長」と記入してよい。
- 3 公印
公印は省略する。
- 4 担当者及び連絡先
連絡先として通知を提出する担当者及び電話番号を記入する。
- 5 年度
通知年度を記入する。
- 6 通番
年度毎の通番を記入する。
- 7 発注機関
発注機関の名称を記入する。
- 8 工事番号
設計書に記載されている工事番号を記入する。
- 9 事業名・工事名
事業名及び工事名を記入する。
- 10 工事場所
設計書に記載されている工事の場所を記入する。
- 11 当初工期
設計書に記載されている当初工期を記入する。
- 12 請負金額（税込み）
工事の規模として当初請負金額（税込み）を記入する。
- 13 請負人
元請業者名、代表者の氏名、住所を記入する。

記載要領（建築物の解体・新築増築）

この様式は、建築物の解体、新築又は増築の工事に使用する。

- 1 年月日
年は日本国の元号で記載し、月日は対象建設工事の着手以前の記入日を記載する。
- 2 発注者の住所及び職氏名
発注者の住所及び職氏名を記入する。住所は官庁所在地を記入、なお、職氏名は「○○建築事務所長」と記入してよい。
- 3 公印
公印は省略する。
- 4 担当者及び連絡先
連絡先として通知を提出する担当者及び電話番号を記入する。
- 5 工事番号
設計書に記載されている工事番号を記入する。
- 6 工事名
工事の名称を記入する。
- 7 工事場所
設計書に記載されている工事の場所を記入する。
- 8 当初工期
設計書に記載されている当初の工期を記入する。
- 9 工事の種類
工事の書類により、「建築物に係る解体工事」、「建築物に係る新築工事」又は「建築物に係る増築工事」のいずれかを記入する。
- 10 用途・階数・床面積
工事の規模として、建築物の用途、階数及び工事対象床面積を記入する。この場合の工事対象床面積は、工事の直接の対象となる床面積を指す。（例：延べ床面積150㎡の建築物のうち100㎡を解体する場合 → 工事対象床面積100㎡と記入する。）
- 11 請負人
元請業者名、代表者の氏名、住所を記入する。

記載要領（建築物の修繕・模様替）

この様式は、建築物に係る新築工事等であって新築及び増築の工事に該当しないものを記入する。

1 年月日

年は日本国の元号で記載し、月日は対象建設工事の着手以前の記入日を記載する。

2 発注者の住所及び職氏名

発注者の住所及び職氏名を記入する。住所は官庁所在地を記入、なお、職氏名は「○
○建築事務所長」と記入してよい。

3 公印

公印は省略する。

4 担当者及び連絡先

連絡先として通知を提出する担当者及び電話番号を記入する。

5 工事番号

設計書に記載されている工事番号を記入する。

6 工事名

工事の名称を記入する。

7 工事場所

設計書に記載されている工事の場所を記入する。

8 当初工期

設計書に記載されている当初の工期を記入する。

9 工事の種類

建築物に係る新築工事等であって新築又は増築の工事に該当しないもの

10 請負金額（税込）

工事の規模として請負金額（税込）を記入する。

11 請負人

元請業者名、代表者の氏名、住所を記入する。